

だいち

地域に生きる

編集者：蓮田太陽の里

「だいち」広報委員会

〒349-0101

埼玉県蓮田市黒浜1045-1

TEL 048-764-3881

FAX 048-764-7788

H P <http://minuma-hukushi.com/>



書：関口 忠司



花田 弘美（職員）

みなさんこんにちは。11月から大地で働かせていただいております花田弘美です。まだ慣れないことがたくさんありますが、仲間や職員の人達が温かくて、ここで働けてよかったと思っています。

私の趣味はドライブです。1人で音楽を聴きながら走っているととてもスッキリして、「明日からまた頑張るぞ。」という気持ちになります。それと、空を見上げるのが好きで、流れる雲や夜空の星をよく見えています。

ひとつひとつが教えていただくことばかりでご迷惑をおかけする事が多いと思いますが、1日も早く仕事に慣れ、仲間の皆さんのお役に立つことが出来るよう頑張りたいと思います。ご指導の程宜しくお願いします。

新任職員挨拶

巻頭コラム

冬の打ち上げ・クリスマス会

12月21日に大地で冬の打ち上げ・クリスマス会が行われました。仲間、家族、職員が一堂に集まり半期の労をねぎらい合いました。

今回の打ち上げの料理はローストチキンとポテトサラダとショートケーキでした。どれも美味しく仲間からのリクエストに添えてくれた最高のクリスマス料理でした。厨房の職員さんいつもありがとうございます。

各分野からの発表ではこれまでの活動内容報告や振り返りをしました。職員や仲間の発表に耳を傾けている人、おしゃべりを楽しむ人、一心不乱に料理に向かう人がいてそれぞれの性格が出るものだと思います。前半の部の司会を務めた仲間も、司会進行と料理を平らげること、他の仲間への気遣

いでとても忙しそうにしています。

トイレ休憩をはさんで後半の部の最初は新入職員挨拶でした。4人の新入職員の挨拶自己紹介の後に質問タイムがありました。きわどい質問に慌てる職員が印象的で仲間や家族は大盛り上がりでした。次は待ちに待ったプレゼント交換。仲間それぞれがプレゼントを考えて選び買ってきたものを全員で交換しました。クッションやマフラー、タオルなど生活で使うものや、可愛い置物や雑貨などなど仲間に行き渡りました。



家族代表の挨拶の後、給料支給が行われました。今回は冬のボーナスは支給することが出来ませんでした。夏ボーナスに向けて頑張りたいと思います。最後は全員で記念撮影をしました。



この写真で皆さんが楽しんできたことが分かる程良い写真が撮れました。

平成最後のクリスマス会となりましたが、元気に楽しく終えることが出来良かったです。まだまだ寒い日が続きますが健康に注意し、大地内で風邪が流行らないよう気をつけていきたいです。

野村 勇作（職員）



日帰り旅行 モラージュ菖蒲

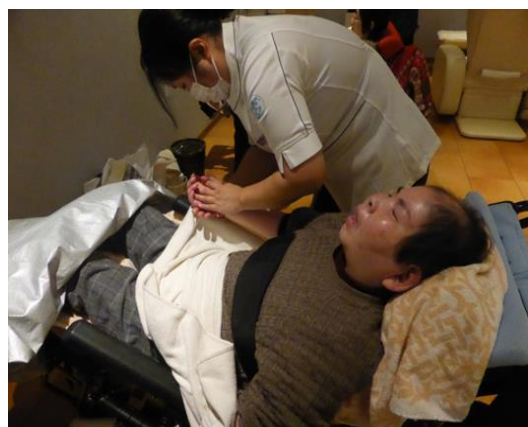
11月19日、小坂井さん、佐藤さん、職員2名でモラージュ菖蒲に行きました。クリスマスシーズンに入り、モラージュの中はたくさんさんの飾り付けが綺麗にされていました。さっそく洋服を買いに店内を移動。どんな洋服がいいかな、いつも着ているのとは違うちょっとお姉さんらしい服にしようか…といういろいろ見たり触ったりしていると、ピンクの豹がらニットを発見し微笑む直美さん。これがいいの?と聞くと「んー」と悩んでいる様子。他のお店も探してみようと何軒か回り、GUに入ると「これ!」と指をさす直美さん。さっきの豹がらとは違って優しいピンクのカーディガンに目をキラキラさせていました。ぴったりのサイズが売り切れていたで、また違

う「ピンクのカーディガン探し」の旅へ。1階から3階まで探しましたが他に気に入ったものは無く、GUに戻り取り寄せてもらうことにしました。理奈さんは今年流行の、もふもふニットの感触を肌で感じながら、真冬に向けて防寒部屋着を購入しました。

そして大地のクリスマス会に向けてプレゼント選びです。何を買ったかは当日までのお楽しみです。プレゼント交換、誰に使ってもらえるのか楽しみです。



昼食を終えるとハンドマッサージをしに行きました。手のむくみ取れるといいな…と期待しながら、薄暗い店内でアロマの香りに包まれていきました。理奈さんは初め少し力が入っていましたが、すぐに手の力がほどけて口を開けて眠ってしまいました。お店の人に優しくマッサージをしてもらい、リンパの流れが良くなったようで、お肌がピンク色になりました。指の関節も柔らかくなったようです。「気持ちいいね」と声をかけると「うんうん」と頷いていた直美さんも、いつの間にか目を閉じていました。あっという間に終わりの時間が来てしまいましたが、車椅子のままマッサージしてもらえるのがありがたく、ステキな体験が出来たので他の仲間たちも連れてきてあげたいと思いました。



最後に大きなクリスマスツリーの前で写真を撮とり大地に戻りました。買い物だけでなくマッサージも体験でき、ほんの少し優雅な時間を経験したのではないのでしょうか。いつもは痰が絡んで吸引器が手放せない二人ですが、外出中はむせ込むこともなく無事に帰ってくる事ができました。本格的に寒くなる前に出掛けられてよかったと思います。また来年も外出に行けるよう頑張りました。

工房集作品展

12月9日(日) 工房集にて行われていた「織り&グッズ展」に「ズムズ11 うふっ♥クリスマスズフトにぴったりね」に関口忠司さんが実演販売で参加してきました。工房集に着くとたくさんのお客様さんがいて、とても賑やかで楽しい雰囲気になっていました。そんな様子を見て、少し緊張と不安を感じていた関口さんですが、あっという間に笑顔を取り戻していました。いざ実演販売が始まるとすぐにお客さんが来て下さり、嬉しそうに「僕は関口忠司です。宜しくお願いします。」と挨拶を交わしていました。その後、お客さんの顔をしっかりと見て何を書くかイメージをします。「もう書ける!」と、今までは顔つきが変わり真剣な表情で作品を仕上げ

ると、書き終わった言葉とその意味を自分で伝え、お客さんに「これから宜しくお願いします」と笑顔で伝えていました。そんな様子から関口さんにとって【書】は人と繋がる大切なものと改めて感じました。来年もぜひ参加できるといいなあと思いました。

北隅 友輔(職員)



黒浜中学校・福祉教育プログラム

黒浜中学校より、福祉教育に関する理解を深められる「障害のある方の生活の場を見学する」というプログラムの提供をして欲しいと蓮田市社協を通じて話があり、大地がそれに選ばれました。

1クラス38名の生徒が3回(計114名)に渡り来所され、施設見学とさをり織り体験や走行式リフト、車いすの乗車体験を行い、

その後に生徒が用意した質問に仲間、職員が答えると言うやり取りの時間が設けられました。

障害の重い方とのコミュニケーションをどうしているのか?という問いに「足話(手話の足でするバージョン)」をする仲間の篠原さんと職員が会話をする様子が紹介されました。中には施設を利用するのは本人の意思ですか?とい

うどきっとするものもありました。職員からは皆が大人になって親から離れる自立や仲間がいるからこそ立ちあがる自立の意味等を話しました。また、「この仕事に就こうと思ったきっかけや必要な資格や能力」について聞かれ、優しい気持ちや思いやりの心があれば大丈夫です、と答えるほっこりする場面もありました。

3回の見学を終え、今日の出来事を生徒が家に帰って「重い障害の人も仕事をしているよ」「障害があっても会議にでたり、係や担当をもっている」「皆で話し合って物事を決めている」なんて話してもらえれば地域との共同や理解をもっと進めることが出来ると思えた貴重な経験でした。

植村 勉(施設長)

園芸療法より

こんにちは！園芸療法担当の山木です。暖冬とも言われていた今年の冬も、すっかり寒くなってしまいました。

12月の園芸療法では、クリスマス額とカードを作りました。額は交流スペースの窓に色鮮やかに飾り、カードは、クリスマス会でテーブルの上に飾りました。カードには、「しごとをがんばりたい」「おかあさんいつもありがとう」など仲間の思いが書かれていました。

今年から初めて園芸療法を担当することになりましたが、園芸療法では植物を使うので、香りを嗅いだり、触り心地や色合いを仲間と共に癒されながら、楽しんで作業に取り組んでいます。

作品がきれいに仕上がることも

大切ですが、作品を作る過程こそ大切にしたいことだと思っています。気に入った花や画用紙を選んで決めること、仲間にはわかりやすく声をかけること、仲間同士ペアになって作業すること・・・仲間が楽しく参加できるための過程は全て大切です。仲間に「楽しかった！」「まだやりたい！」と言ってもらえると嬉しいものです。

最後に、窓飾りや生け花など園芸療法があった日には作品が飾られていますので、皆さんにも季節感を楽しんでもらえたらと思います。

山木 紗良（職員）



音楽療法より

音楽療法では、月に一度、仲間の健康や日常の様子、取り組みについてなど先生と職員で話し合いの時間を設けています。その中でも今年度、先生が特に気にかけてくださり、話し合いの都度、名前をあげて下さっていた仲間がいます。それは、福澤亮さんです。

亮さんは、音楽療法が大好きで、個人での楽器演奏では、大トリを飾りたく、自分の番が最後に周るように最初に演奏する仲間を指し、提案してくれます。最後に順が回って来ると、得意気な顔で手足をいっぱい使い、タンバリンや鈴、太鼓など様々な楽器を演奏します。しかし、今年度初めに入退院をした時期から、先生方は楽器を握る力、足を上げて応答する勢いが以前よりも弱くなっているように感じ

じ、体力が落ちた亮さんの姿を見て心配されていました。少しでも意欲的に楽しい時間を過ごせるようにと励ましの声掛けや、様々な楽器を挑戦できるようにと働きかけて下さいました。

亮さんの訃報を聞き、先生方とても悲しまれていましたが、15年間音楽療法で一緒に過ごす中で、亮さんのすてきな姿をたくさん見させてもらいました。とおっしゃっていました。天国に聞こえるような素敵な音色をこれからも響かせていきましょう。

池沢 宏美（職員）

訃報

大地入所者の福澤亮さん（享年45歳）が11月22日永眠いたしました。ここに心から哀悼の意を表すとともに謹んでお知らせ申し上げます。

なかまと

みんなの

輪



近野茂治の
今月のイイネ！



いもほりをしました。

おおきいおもがとれたよ！



うなむかしの
詩のコーナー

ここにいること

ここにいること

ここにきているということ

ここにきているということは

ここでこきゅうしていること

ここでこきゅうしているということは

ここでいきっていて いつでもだれかにあえて

いつでもことばをつたえていて かいわができて

わらったり ないたり おこったりできて

かぞくやなかまにあえて

ひとりでないということ

そんなふつうのことができるということです

なかまがひとりいなくなりました

いつでもあえるひとではなくなりました

いつでもあえることが

とてもめぐまれていることなのだと

こんなひにきづきました

あたりまえがあたりまえではないことを

こんなひにきづきました

かなしいひでした

30.11.23



まりこの 素敵な日常

かぜをひいてずっとねてた。
コーラスのビデオをみていました。
つまらなかったです。

まりこ



やいまして
みんなまで

2018ねん12月27日(木)

はじめまして、3かいであらいしていますか。

わたしはまい日しているよ。かぜをひいて。

みやぶ。

クリスマスかいのときにおねえちゃんがきてくれた。
だしものがたのしかった。
おねえちゃんがごはんをてつだってくれたり、
なにのむってきいたりしてくれてうれしかった。



りえ



うんこの
おすすめ

ボランティア 募 集

ウエス・古本・バザー品の

『大地』では、地域の皆さまに以下のご協力をお願いしています。

①ボランティア募集

館内の清掃や洗濯物の整理、ちょっとした身の周りのお手伝いや、外出の付き添いなどのボランティアさんを募集しています。

②ウエスの材料、バザー品（古本、雑貨）

仲間達が仕事で使う、ウエス製品の材料→綿100%の衣類、タオル、シーツ。また、バザーなどで販売するための古本（文庫本、マンガ）、雑貨（家庭で不要になったまだ綺麗で使える物）を募集しています。是非ご協力お願いします。

①ボランティア担当（面来、松崎）

②ウエス、古本担当（野村、北隅）

ありがとう
ございました！



岩上 めぐみ 様

（順不同）

30年11月度に寄付して下さい下さった方

ありがとうございました

ここ最近のおすすを紹介したい
と思います。ここ最近、デカ盛の
お店に行くのがすきで、タイミン
グが合えば色々なデカ盛のお店に行
っています。今回はその一つのお店を
紹介したいと思います。
東大宮にある「玄海寿司」です。
そのランチのバラチラシ丼がお勧
めです。並みは普通量ですが、大盛
りにするとご飯が約2合で、更にメ
ガ盛りにするとご飯の量が4合以上
の量とのこと。自分は大盛りでも精
一杯ですが、大食いに自信がある人
はぜひメガ盛りに挑戦してみてください
さい！



今月の担当…富谷 勲



大地の1月の予定

17	(木)	成人・還暦を祝う会
20	(日)	きょうされん 運営委員会
22	(火)	暮らしの場全体会
26	(土)	法人合同会議
冬季休み 12/29 (土) ~ 1/6 (日)		
冬プロ 12/23 (日) ~ 1/6 (日)		

課業より

こんにちは！ずいぶん寒くなり、大地も風邪が流行ってしまい、仕事が出る日が少なくなっていました。風邪予防のための水分補給も仕事の時間に並行して行っています。職員の人数が少なくウエス・軽作業班、さをり班、書・絵画班と3か所に分かれて作業することが難しく合同での仕事になってしまいうこともあります。そんな時1番仲間の人数が多いウエス・軽作業を皆で作業していたのですが、さをり、書・絵画が進まなくなってしまうことが皆の悩みでした。そこで、さをりや書の展示予定や進み具合等も考えながら、その日その日に相談しながら作業内容を考えようということになりました。皆が思いやりながらお互いのグループのことを分かり合えるきっかけにもなればいいなあ、と思います。

島田 明音（職員）

＜広報だいち＞広報委員会（職員）面来・安藤・岡部・小原・高篠
（仲間）田村・神永・土屋莉恵・関口・近野・戸谷